

港区立みなと科学館
指定管理者候補者選考委員会
報 告 書

令和6年7月12日

港区立みなと科学館指定管理者候補者選考委員会

目 次

はじめに

I	選考した指定管理者候補者について	2
II	選考経過について	3
III	選考対象者について	5
IV	選考結果について	6
V	最終選考結果について	8

はじめに

本報告書は、港区立みなと科学館の指定管理者候補者を選考するにあたり、「港区立みなと科学館指定管理者候補者選考委員会」における審査の経過及び結果について報告するものです。

港区が定めた「港区指定管理者制度運用指針」では、民間事業者等が持つノウハウやアイデア、専門性などを活用することにより、多様化する区民ニーズへの柔軟かつ迅速な対応や効率的で効果的な区民サービスの提供が可能となる施設については、積極的に指定管理者制度の導入を進めるとしています。

「港区立みなと科学館指定管理者候補者選考委員会」は、このような視点を踏まえた上で、港区立みなと科学館の設置目的を最大限に活かし、効率的・効果的に区民サービスを提供することができる候補者の選考を行いました。

審査にあたっては、常に厳正さと公正さを確保するとともに、委員会として委員の総意の下に結論を導き出すよう努めました。

港区立みなと科学館指定管理者候補者には、1事業者から応募があり、提案を受けることができました。現状の課題を的確に捉え、かつ、将来を見据えた大変優れた提案であったため、指定管理者を公募した目的が十分達成されたものと大変喜ばしく感じています。

選ばれた事業者には、港区立みなと科学館条例に定める目的の達成に向け、指定管理者として十二分に力を発揮されることを強く期待します。

令和6年7月12日

港区立みなと科学館指定管理者候補者選考委員会
委員長 千葉和義

I 選考した指定管理者候補者について

1 指定管理者候補者

名 称	トータルメディア・東急コミュニティーみなと科学館運営グループ
代表団体	名 称：株式会社トータルメディア開発研究所 代表者：代表取締役 山村 健一郎 所在地：東京都千代田区紀尾井町3番23号
構成団体	名 称：株式会社東急コミュニティー 代表者：代表取締役 木村 昌平 所在地：東京都世田谷区用賀四丁目10番1号

2 対象施設

施設の名称	所在地
港区立みなと科学館	東京都港区虎ノ門三丁目6番9号

3 指定期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年）

4 選考の理由

- (1) 施設への理解があり、施設運営の体制が十分であることに加え、プラネタリウムで利用者参加型の訓練を実施するといった施設の特性を生かした安全対策についての提案があるため、来館者にとって安心安全が確保された施設運営が期待できます。
- (2) 多目的ロビーを活用した企画展示等の提案では、旬の話題を取り入れた企画展や子どもからアイデアを募集する企画展の実施の他、企画展以外にも小学校理科研究作品の展示等で子どもたちの研究や創作の結果を発表する場として活用するといった子どもから大人まで幅広い層に向けた来館促進を促す取組が評価できます。
- (3) プラネタリウム事業について、学校の要望に応じてカスタマイズができる学習投影や学校スカイラインの活用の提案などがあり、児童・生徒が科学館を身近に感じることができる具体的な取組が提案された他、大人向けには夜間にアロマプラネタリウムを行う等利用者の拡大に努めている姿勢が評価できます。

II 選考経過について

1 選考の方法

(1) 第一次審査

応募法人から提出された申請書類及び計画書類について、財務関係書類、基本的事項の適格審査、計画書類に対する評価をもとに総合的な審査を行い、第一次審査通過者として1事業者を選考しました。

(2) 第二次審査

第一次審査通過者に対して、プレゼンテーション及びヒアリングを行い、(第一次審査と第二次審査とを併せた)総合評価により指定管理者候補者を選考しました。

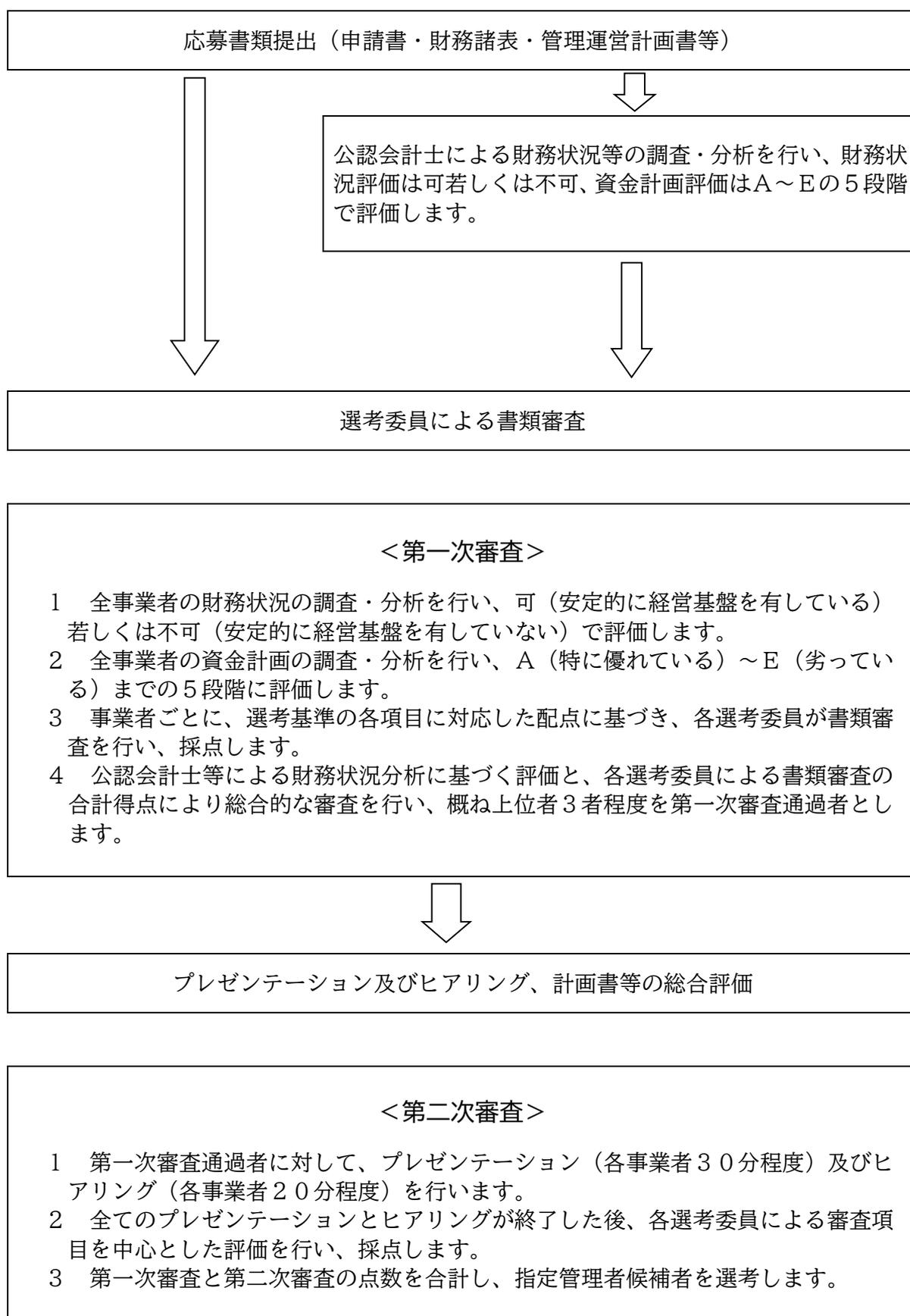
2 選考委員会の構成

委員長	千葉 和義	お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所所長
副委員長	吉野 達雄	港区教育委員会事務局学校教育部長
委員	縣 秀彦	国立天文台天文情報センター准教授
//	輿水 かおり	一般財団法人言語教育振興財団理事
//	佐々木 希久子	港区立港南中学校長 (令和5年度港区立中学校長会会長)

3 公認会計士

平山友暁	Census Consulting株式会社
------	-----------------------

4 選考の進め方



5 選考委員会等の開催状況及び経過

(1) 第1回選考委員会

日 時 令和6年1月26日(金曜日) 午前10時～正午
場 所 港区立教育センター
議 題 委員の委嘱について
候補者の選考方法について
公募要項について
選考基準について

(2) 公募手続き

ア 公募要項説明会 令和6年3月11日(月曜日)
イ 現地見学会 3月11日(月曜日)
ウ 申請受付 2月19日(月曜日)～5月24日(金曜日)
エ 質問書受付 2月19日(月曜日)～3月18日(月曜日)
オ 質問への回答 3月29日(金曜日)

(3) 第2回選考委員会(第一次審査)

日 時 令和6年6月11日(火曜日) 午後2時～4時
場 所 港区立教育センター
議 題 応募事業者の財務状況等について
第一次審査(書類審査)
第二次審査の方法について

(4) 第3回選考委員会(第二次審査)

日 時 令和6年7月12日(金曜日) 午前10時～正午
場 所 港区立教育センター
議 題 第二次審査(プレゼンテーション及びヒアリング)
候補者の決定について

Ⅲ 選考対象者について

No	事業者の名称	所在地
1	トータルメディア・東急コミュニティー みなど科学館運営グループ	東京都千代田区紀尾井町3番23号

IV 選考結果について

1 第一次審査

(1) 財務状況分析等について

公認会計士による財務状況調査分析等報告書に基づき説明がありました。

ア 財務状況評価

法人より提出された財務諸表（決算報告）を基に、財務規模、収益性、安全性について、数値及び比率分析等により、安定的に継続して指定管理業務を行うことができるか否かを、可若しくは不可の絶対評価を行いました。

イ 資金計画評価

法人より提出された資金計画書を基に、資金・収支計画の正確性、安全性、収支見込の妥当性、運転資金調達の実確性、事業計画との整合性、経費見積りの妥当性などについて数値及び比率分析により、A～Eの5段階総合評価を行いました。

(2) 選考基準表に基づく採点

選考委員ごとの評価した点数を合計し、全委員の採点した点数の合計による選考を実施しました。

順位	事業者の名称	財務状況 評価	資金計画 評価	合計点数 (1,000点満点)
1	トータルメディア・東急コミュニティーみなと科学館運営グループ	—	A	769点
	株式会社トータルメディア開発研究所	可		
	株式会社東急コミュニティー	可		

※ 財務状況評価基準

可（安定的に経営基盤を有している）、不可（安定的に経営基盤を有していない）

※ 資金計画評価基準

A：特に優れている、B：優れている、C：普通、D：やや劣っている、E：劣っている

(3) 選考経過

各委員が各候補者の提案内容の評価について意見交換を行いました。

事業者の名称	委員の意見
トータルメディア・東急コミュニティーみなと	・多目的ロビーの使い方の提案について、ロビーの使い方が面白く、宣伝の仕方次第でリピーターが増えるのではな

科学館運営グループ	<p>いかと思い、高く評価した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校等の教育の支援の提案について、良い内容が多いと思った。 ・プラネタリウム事業の夜間の投影について具体的な提案がされている。 ・大人も施設を利用したくなる企画提案やグッズ販売にかかる提案が魅力的である。
-----------	---

以上の点を総合的に勘案して、得点が満点の60%以上を超えたため、1事業者を第一次審査通過者としました。

2 第二次審査

(1) プレゼンテーション及びヒアリング

第一次審査通過1事業者が30分のプレゼンテーションを行った後、管理運営計画書及びプレゼンテーションの内容に基づき20分のヒアリングを行い、選考基準により審査しました。

(2) 採点結果

選考委員ごとの評価した点数を合計し、全委員の採点した点数の合計と第一次審査の合計点を合算した総合点数をもとに順位付けしました。

順位	事業者の名称	総合点数 (1,500点満点)	第一次審査点数 (1,000点満点)	第二次審査点数 (500点満点)
1	トータルメディア・東急コミュニティーみなと科学館運営グループ	1,129点	769点	360点

(3) 選考経過

各委員が第一次審査通過1事業者の管理運営計画書及びプレゼンテーションの内容の評価について意見交換を行いました。

事業者の名称	委員の意見
トータルメディア・東急 コミュニティーみなと 科学館運営グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・施設への理解や運営体制が十分であることから、問題なく運営できると思った。 ・安全・安心に対する考え方や事業計画の具体性及び発展性の点が優れていると思った。 ・要望に応じてプログラムを改定するという点で今後の発展性が見込める事業者である。 ・プラネタリウム事業に関して、学校団体向けの提案もあることで、児童生徒にとって身近に感じられる提案であった。

V 最終選考結果について

最終選考結果

選考基準に基づき、選考委員会の総意として、「トータルメディア・東急コミュニティーみなと科学館運営グループ」を港区立みなと科学館指定管理者候補者として選考します。